

「平成25年 青森県の人口」について

1 人口の動向について

平成25年10月1日現在の本県人口は、1,336,206人で、前年に比べ13,763人(1.02%)の減少となった*。

平成24年10月1日から平成25年9月30日までの自然動態は、出生者数が9,070人、死亡者数が17,325人で、自然増減数は8,255人(0.61%)の減少となった。

自然動態では、出産適齢年齢の女性人口の減少や合計特殊出生率*の低下にみられるように出生者数が年々減少している一方、死亡率の高い高齢者の人口が増加していることにより死亡者数が増加しており、平成11年に死亡者数が出生者数を上回る自然減に転じて以降、その減少幅は年々拡大している。

また、平成24年10月1日から平成25年9月30日までの社会動態は、転入者数が20,975人、転出者数が26,483人で、社会増減数は5,508人(0.41%)の減少となった。

本県の社会動態は、国内の景気に連動して増減を繰り返しており、景気回復期には県外へ転出する人が増加し、社会増減数の減少幅が大きくなる一方、景気後退期には減少幅が小さくなる傾向がある。平成20年以降、リーマンショックの影響等による日本経済全体の停滞から、転出者数の減少傾向が続いていた。今年も昨年を引き続き日本経済が回復傾向にあること等から転出者数は横ばいの数値となったが、転入者数が減少しているため、社会増減数の減少幅は拡大に転じている。

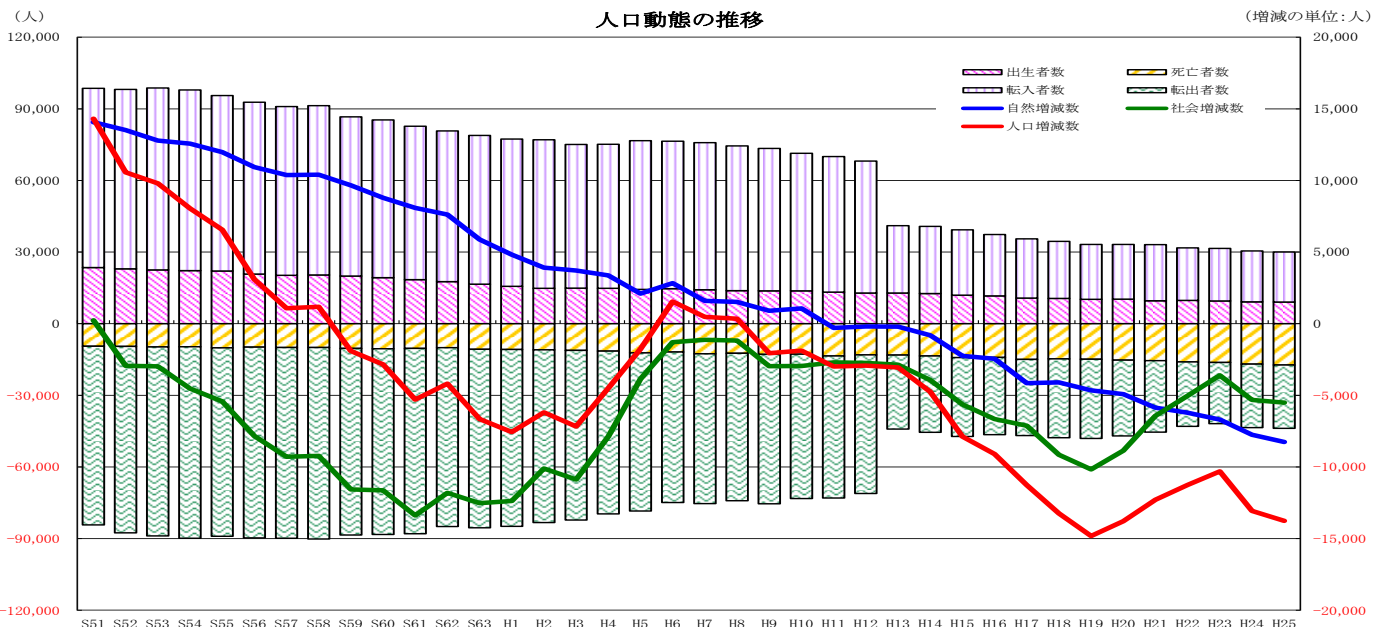
青森県の人口推移

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然増減率	自然動態		社会増減数	社会増減率	社会動態	
						出生者数	死亡者数			転入者数	転出者数
平成19	1,408,589	-14,823	-1.04	-4,650	-0.33	10,203	14,853	-10,173	-0.71	23,011	33,184
20	1,394,806	-13,783	-0.98	-4,921	-0.35	10,328	15,249	-8,862	-0.63	22,895	31,757
21	1,382,517	-12,289	-0.88	-5,867	-0.42	9,633	15,500	-6,422	-0.46	23,483	29,905
22	1,373,339	-9,178	-0.66	-6,219	-0.45	9,754	15,973	-5,033	-0.36	21,977	27,010
23	1,363,038	-10,301	-0.75	-6,695	-0.49	9,559	16,254	-3,606	-0.26	22,074	25,680
24	1,349,969	-13,069	-0.96	-7,756	-0.57	9,193	16,949	-5,313	-0.39	21,272	26,585
25	1,336,206	-13,763	-1.02	-8,255	-0.61	9,070	17,325	-5,508	-0.41	20,975	26,483

(注1) 人口は10月1日現在。平成22年の人口は国勢調査人口(確定値)。

(注2) 平成22年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。(脚注参照)



(注) 平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

* 平成22年の人口は国勢調査人口(確定値)であり、推計人口は直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出している。

また、国勢調査は住民票を移さない居住者も調査対象となるが、推計人口は住民票の移動により人口を算定しており、国勢調査年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生に産む子どもの数の平均数に相当する。

2 年齢別推計人口について

年少人口(15歳未満)は、前年に比べ4,548人減の158,855人、総人口に占める割合は前年に比べ0.3ポイント低下の11.9%となり、人口、割合ともに調査開始以降最も低くなっている。

生産年齢人口(15歳から64歳)は前年に比べ17,809人減の801,025人、総人口に占める割合は前年に比べ0.7ポイント低下の60.2%となっている。

老年人口(65歳以上)は前年に比べ8,594人増の371,184人、総人口に占める割合は前年に比べ0.9ポイント上昇の27.9%となり、人口、割合ともに調査開始以降最も大きくなっている。

出産適齢年齢の女性人口の減少や、合計特殊出生率が低下していることから、出生者数が年々減少している一方、今後は団塊世代を含め高齢者が増加することが見込まれるため、少子高齢化がさらに進行することが見込まれる。

年齢(3区分)別人口の推移

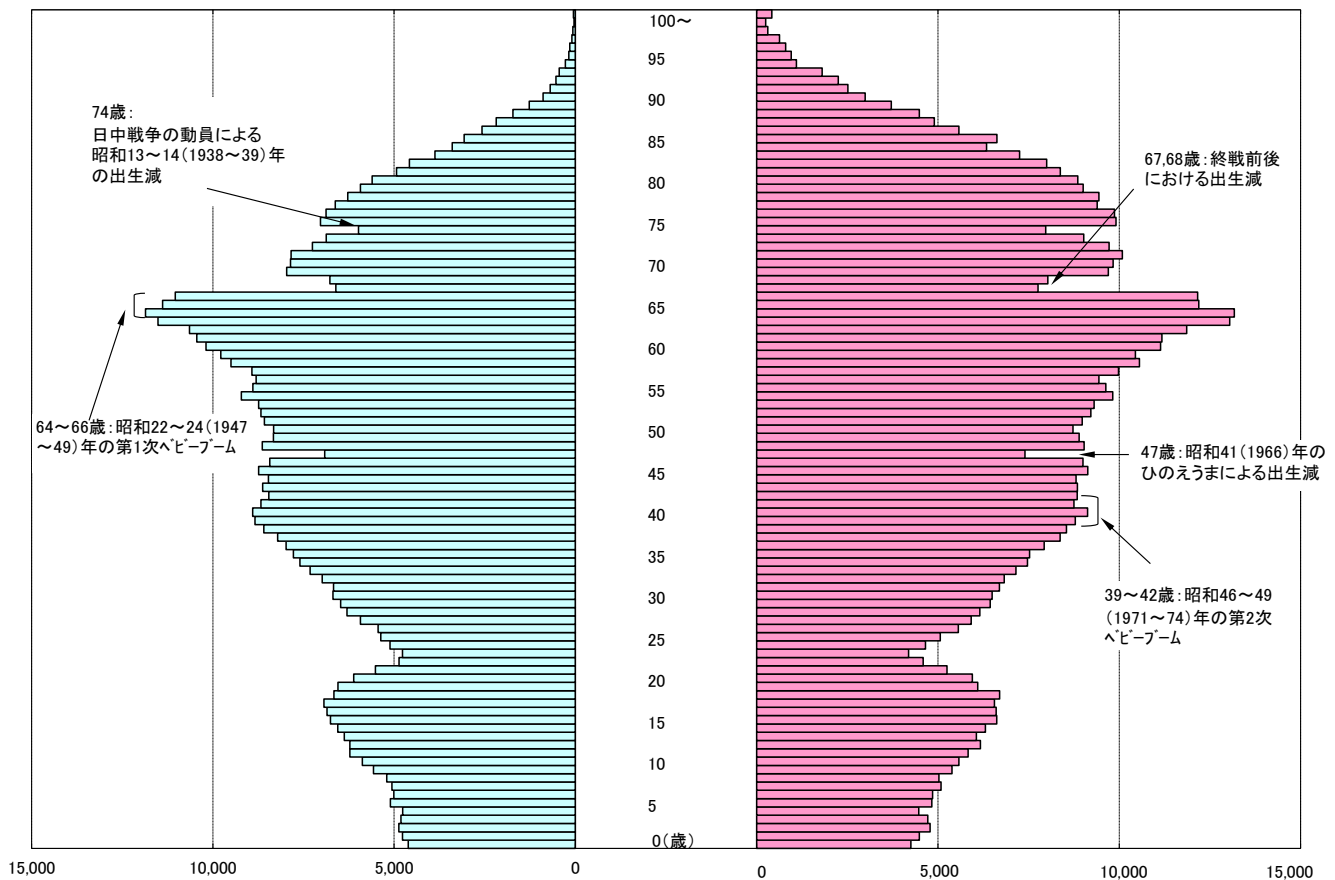
(単位:人、%)

年次	総人口	構成比					
		年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成 19年	1,408,589	188,669	879,629	340,011	13.4	62.4	24.1
20	1,394,806	184,226	864,347	345,953	13.2	62.0	24.8
21	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9	61.6	25.4
22	1,373,339	171,842	843,587	352,768	12.6	61.7	25.8
23	1,363,038	168,013	836,194	353,689	12.4	61.6	26.0
24	1,349,969	163,403	818,834	362,590	12.2	60.9	27.0
25	1,336,206	158,855	801,025	371,184	11.9	60.2	27.9

(注1)平成22年は国勢調査結果(確定値)である。

(注2)総人口には年齢不詳者数を含んでいる。

人口ピラミッド(平成25年10月1日現在)



(注1)100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳を除いた。

(注2)上記年齢別人口は、平成22年国勢調査人口を基礎に推計している。

3 年齢別県外転入出の状況について

各年齢別に平成24年10月1日から平成25年9月30日までの県外からの転入者数をみると、18歳から増加し、22歳がピークとなり、その後年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

転入者数から転出者数を差し引いた社会増減数をみると、18歳から24歳では、就職・就学の間を求めて県外への転出が増加することから大幅な減少となっており、特に高校卒業を迎える18歳では-2,113人と他の年齢と比べ減少数が大きくなっている。

年齢別県外転入出の状況(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	389	388	1	25	747	894	-147	50	157	171	-14
1	327	316	11	26	693	778	-85	51	158	186	-28
2	316	286	30	27	699	658	41	52	141	162	-21
3	280	277	3	28	634	642	-8	53	172	164	8
4	238	239	-1	29	612	608	4	54	144	165	-21
5	178	206	-28	30	576	585	-9	55	133	150	-17
6	196	220	-24	31	554	556	-2	56	117	133	-16
7	130	172	-42	32	489	517	-28	57	109	114	-5
8	146	162	-16	33	438	469	-31	58	111	108	3
9	134	146	-12	34	468	495	-27	59	106	114	-8
10	115	136	-21	35	424	459	-35	60	183	121	62
11	93	110	-17	36	422	433	-11	61	99	87	12
12	87	121	-34	37	390	438	-48	62	93	100	-7
13	61	74	-13	38	369	435	-66	63	91	81	10
14	44	53	-9	39	337	345	-8	64	101	60	41
15	70	129	-59	40	351	368	-17	65	109	86	23
16	37	58	-21	41	271	344	-73	66	73	65	8
17	28	55	-27	42	253	313	-60	67	38	39	-1
18	714	2,827	-2,113	43	283	299	-16	68	35	33	2
19	727	672	55	44	266	301	-35	69	53	43	10
20	641	1,296	-655	45	248	263	-15	70～	428	574	-146
21	549	856	-307	46	179	223	-44	総数	20,975	26,483	-5,508
22	1,007	1,956	-949	47	170	186	-16				
23	750	1,001	-251	48	203	183	20				
24	806	999	-193	49	185	180	5				

(注1) 年齢は移動した月の末日現在。

(注2) 70歳以上は各歳別の移動者数が少ないことから、まとめて70歳以上とした。

(注3) 転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

